

平成 24 年 8 月 24 日

【照会先】 保険局調査課

課長 村山 令二 (内線 : 3291)

数理企画官 鎌田 真隆 (内線 : 3293)

担当係 医療機関医療費係 (内線 : 3298)

電話 : 03-5253-1111 (代表)

03-3595-2579 (直通)

F A X : 03-3504-1210

最近の調剤医療費（電算処理分）の動向 ～ 平成 23 年度版 ～

厚生労働省では、毎年、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を把握するために、「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向」調査を実施しております。このほど、「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向～平成 23 年度版～」の結果がまとまりましたので公表いたします。

【調査結果のポイント】

- 平成 23 年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は 6 兆 5,133 億円（伸び率（対前年度同期比、以下同様。）7.9%）で、処方せん 1 枚当たり調剤医療費は 8,427 円（伸び率 5.5%）であった。
その内訳は、技術料が 1 兆 6,435 億円（伸び率+3.3%、構成割合 25.2%）、薬剤料が 4 兆 8,590 億円（+9.5%、74.6%）、後発医薬品が 4,203 億円（+16.1%）、特定保険医療材料料が 108 億円（+6.1%、0.2%）であった。【表 1、表 2-1】
- 処方せん 1 枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75 歳以上では 10,541 円と、0 歳以上 5 歳未満の 3,206 円の約 3 倍となっている。【表 3】
- 内服薬の処方せん 1 枚当たり薬剤料の伸び率は+7.0%。
「処方せん 1 枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「1 種類当たり投薬日数の伸び率」、「1 種類 1 日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々+0.0%、+3.0%、+3.9%となっている。近年、「1 種類当たり投薬日数」の伸び、及び「1 種類 1 日当たり薬剤料」の伸びが内服薬の処方せん 1 枚当たり薬剤料の増加につながった。【表 4】
- 平成 23 年度後発医薬品割合は薬剤料ベースで 8.7%（伸び率+0.5%、最高値 3 月の 9.2%）、数量ベースで 23.3%（+0.9%、2 月の 23.8%）、後発医薬品調剤率は 48.6%（+0.9%、2 月の 50.6%）であった。【表 10】
都道府県別にみると、薬剤料、数量ベースともに沖縄県が最も高く、12.8%、36.3%となっている。一方、薬剤料ベースでは徳島県が最も低く 6.4%、数量ベースでは秋田県が最も低く 18.7%となっている。対前年度差については、薬剤料、数量ベースともに島根県が最も高く、+1.5%、+2.6%であった。一方、薬剤料ベースでは、宮城県の+0.2、数量ベースでは青森県の+0.2%が最も低かった。【表 13】

平成 23 年度最近の調剤医療費（電算処理分）の動向は、厚生労働省のホームページにも掲載しています。

ホームページアドレス (<http://www.mhlw.go.jp/>)

最近の調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～平成23年度版～

1. 調剤医療費の全数と電算処理分の比較

平成23年度の調剤医療費(電算処理分に限る。以下同様。)は6兆5,133億円(対前年度同期比(伸び率という。以下同様)+7.9%)で、処方せん1枚当たり調剤医療費は8,427円(+5.5%)であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方せん枚数ベースとも99%に達しており、処方せん1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%未満と小さい。

表1 調剤医療費総額、処方せん枚数及び処方せん1枚当たり調剤医療費

		実数							対前年度比(%)						
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
全数	調剤医療費(億円)	45,927	47,468	51,673	54,402	58,695	60,822	65,601	3.4	8.9	5.3	7.9	3.6	7.9	
	処方せん枚数(万枚)	66,363	68,955	70,739	72,008	73,056	76,169	77,851	3.9	2.6	1.8	1.5	4.3	2.2	
	1枚当たり調剤医療費(円)	6,921	6,884	7,305	7,555	8,034	7,985	8,426	▲0.5	6.1	3.4	6.3	▲0.6	5.5	
電算処理分	調剤医療費(億円)	25,658	33,305	41,803	49,630	58,124	60,389	65,133	29.8	25.5	18.7	17.1	3.9	7.9	
	電算化率(%)	55.9	70.2	80.9	91.2	99.0	99.3	99.3	—	—	—	—	—	—	
	処方せん枚数(万枚)	36,777	48,106	57,089	65,638	72,345	75,636	77,289	30.8	18.7	15.0	10.2	4.5	2.2	
	電算化率(%)	55.4	69.8	80.7	91.2	99.0	99.3	99.3	—	—	—	—	—	—	
	1枚当たり調剤医療費(円)	6,977	6,923	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	▲0.8	5.8	3.3	6.3	▲0.6	5.5	
	電算処理分/全数	1.008	1.006	1.002	1.001	1.000	1.000	1.000	—	—	—	—	—	—	

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が1兆6,435億円(伸び率+3.3%)、薬剤料が4兆8,590億円(+9.5%)で、特定保険医療材料料が108億円(+6.1%)であった。

構成割合は技術料が25.2%、薬剤料が74.1%、特定保険医療材料が0.2%となっている。

処方せん1枚当たり調剤医療費全体は8,427円(伸び率+5.5%)で、その内訳は、技術料が2,126円(+1.1%)、薬剤料が6,287円(+7.2%)で、特定保険医療材料料が14円(+3.8%)であった。

表2-1 調剤医療費の内訳(総額)

	実数							対前年度比(%)					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
調剤医療費(億円)	-	-	-	-	58,124	60,389	65,133	-	-	-	-	3.9	7.9
技術料(億円)	-	-	-	-	14,540	15,911	16,435	-	-	-	-	9.4	3.3
薬剤料(億円)	-	-	-	-	43,487	44,376	48,590	-	-	-	-	2.0	9.5
内服薬薬剤料(億円)(再掲)	-	-	-	-	36,841	37,372	40,881	-	-	-	-	1.4	9.4
後発医薬品薬剤料(億円)(再掲)	-	-	-	-	3,002	3,619	4,203	-	-	-	-	20.5	16.1
特定保険医療材料料(億円)	-	-	-	-	96	102	108	-	-	-	-	5.9	6.1

注) 調剤医療費及び処方せん枚数(受付回数)の電算化率が99.0%を超えた平成21年度以降を公表の対象範囲としている。

表2-2 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数							対前年度比(%)					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
調剤医療費(円)	6,977	6,923	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	▲0.8	5.8	3.3	6.3	▲0.6	5.5
技術料(円)	1,897	1,901	1,924	1,984	2,010	2,104	2,126	0.2	1.2	3.1	1.3	4.7	1.1
構成割合(%)	27.2	27.5	26.3	26.2	25.0	26.3	25.2	-	-	-	-	-	-
薬剤料(円)	5,069	5,011	5,387	5,565	6,011	5,867	6,287	▲1.2	7.5	3.3	8.0	▲2.4	7.2
構成割合(%)	72.7	72.4	73.6	73.6	74.8	73.5	74.6	-	-	-	-	-	-
内服薬薬剤料(円)(再掲)	4,301	4,245	4,573	4,713	5,092	4,941	5,289	▲1.3	7.7	3.0	8.1	▲3.0	7.0
後発医薬品薬剤料(億円)(再掲)	254	270	304	353	415	478	544	9.7	12.4	16.1	17.5	15.3	13.7
特定保険医療材料料(円)	10	11	12	12	13	13	14	7.5	8.2	3.7	9.8	1.3	3.8
構成割合(%)	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-	-	-	-	-	-

3. 年齢階級別の状況

処方せん1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75歳以上では10,541円と、0歳以上5歳未満の3,206円の約3倍となっている。

表3 年齢階級別処方せん1枚当たり調剤医療費

	実数(円)							対前年度比(%)						
	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	
総数	6,977	6,923	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	▲0.8	5.8	3.3	6.3	▲0.6	5.5	
0歳以上5歳未満	2,892	2,865	2,929	3,005	3,129	3,149	3,206	▲0.9	2.2	2.6	4.1	0.7	1.8	
5歳以上10歳未満	3,838	3,750	3,875	3,993	4,278	4,280	4,451	▲2.3	3.3	3.1	7.1	0.0	4.0	
10歳以上15歳未満	4,556	4,359	4,545	4,672	4,929	5,014	5,225	▲4.3	4.3	2.8	5.5	1.7	4.2	
15歳以上20歳未満	4,558	4,492	4,694	4,902	5,064	5,225	5,512	▲1.5	4.5	4.4	3.3	3.2	5.5	
20歳以上25歳未満	4,668	4,604	4,828	5,042	5,221	5,308	5,585	▲1.4	4.9	4.4	3.6	1.7	5.2	
25歳以上30歳未満	4,892	4,856	5,103	5,316	5,540	5,604	5,909	▲0.7	5.1	4.2	4.2	1.1	5.4	
30歳以上35歳未満	5,193	5,167	5,430	5,667	5,941	5,975	6,290	▲0.5	5.1	4.4	4.8	0.6	5.3	
35歳以上40歳未満	5,664	5,643	5,957	6,231	6,572	6,613	6,939	▲0.4	5.6	4.6	5.5	0.6	4.9	
40歳以上45歳未満	6,230	6,195	6,535	6,828	7,241	7,295	7,719	▲0.6	5.5	4.5	6.1	0.7	5.8	
45歳以上50歳未満	6,824	6,767	7,120	7,376	7,796	7,794	8,231	▲0.8	5.2	3.6	5.7	▲0.0	5.6	
50歳以上55歳未満	7,351	7,275	7,635	7,881	8,320	8,272	8,704	▲1.0	5.0	3.2	5.6	▲0.6	5.2	
55歳以上60歳未満	7,828	7,751	8,133	8,345	8,809	8,720	9,180	▲1.0	4.9	2.6	5.6	▲1.0	5.3	
60歳以上65歳未満	8,065	7,998	8,423	8,665	9,151	9,056	9,537	▲0.8	5.3	2.9	5.6	▲1.0	5.3	
65歳以上70歳未満	8,290	8,192	8,600	8,817	9,326	9,254	9,767	▲1.2	5.0	2.5	5.8	▲0.8	5.5	
70歳以上75歳未満	8,552	8,446	8,875	9,111	9,611	9,495	9,981	▲1.2	5.1	2.7	5.5	▲1.2	5.1	
75歳以上	8,817	8,751	9,220	9,491	10,041	10,008	10,541	▲0.7	5.4	2.9	5.8	▲0.3	5.8	

4. 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

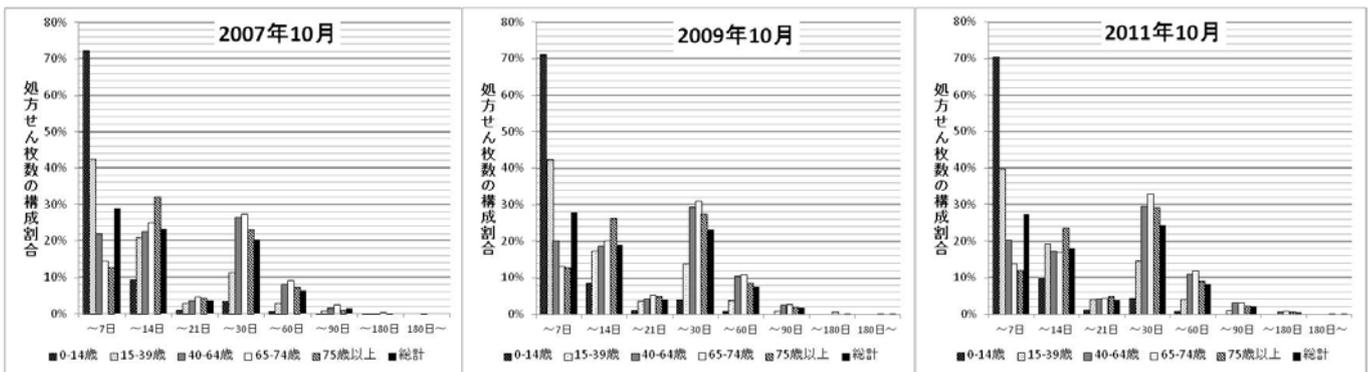
内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料5,283円を、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.90、20.5日、89円となっている。

また、内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率+7.0%を、処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々+0.0%、+3.0%、+3.9%となっている。近年、「1種類当たり投薬日数」の伸び、及び「1種類1日当たり薬剤料」の伸びが内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の増加につながった。

表4 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数							対前年度比(%)					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料(円)	4,296	4,243	4,571	4,706	5,087	4,936	5,283	▲1.2	7.7	3.0	8.1	▲3.0	7.0
処方せん1枚当たり薬剤種類数	2.77	2.80	2.83	2.85	2.87	2.90	2.90	1.0	1.1	0.8	0.4	1.2	0.0
1種類当たり投薬日数(日)	16.7	17.3	17.9	18.8	19.7	19.9	20.5	3.2	3.5	5.3	4.5	0.9	3.0
1種類1日当たり薬剤料(円)	93	88	90	88	90	86	89	▲5.3	2.9	▲3.0	3.0	▲5.0	3.9

【参考1】 1種類当たり投薬日数(最大値)階級別処方せん枚数分布の推移



注1) レセプト番号及び調剤年月日が同一の処方せんを、1処方せんとみなした。
 注2) 1処方せんに含まれる内服薬のうち、投薬日数(調剤数量)が最大値で分類した。
 注3) 内服薬以外の医薬品(内服薬のうち内服及び一包装以外の医薬品、外用薬、注射薬等)のみからなる処方せんがあり、投薬日数区分の総和は100%にならない。
 注4) 1000分の1抽出した値から算出

2007年10月	~7日以下	~14日以下	~21日以下	~30日以下	~60日以下	~90日以下	~180日未満	180日以上
0歳以上14歳以下	72.1%	9.5%	1.1%	3.6%	0.7%	0.3%	0.0%	0.0%
15歳以上39歳以下	42.6%	21.1%	3.1%	11.5%	3.1%	1.0%	0.1%	0.0%
40歳以上64歳以下	22.1%	22.8%	3.7%	26.8%	8.2%	1.8%	0.3%	0.0%
65歳以上74歳以下	14.4%	25.0%	4.5%	27.2%	9.1%	2.5%	0.3%	0.0%
75歳以上	13.0%	32.3%	4.3%	23.3%	7.3%	1.1%	0.2%	0.0%
総計	28.9%	23.2%	3.5%	20.4%	6.3%	1.4%	0.2%	0.0%
2009年10月	~7日以下	~14日以下	~21日以下	~30日以下	~60日以下	~90日以下	~180日未満	180日以上
0歳以上14歳以下	71.2%	8.6%	1.1%	4.1%	0.8%	0.2%	0.0%	0.0%
15歳以上39歳以下	42.5%	17.4%	3.6%	13.8%	3.7%	0.9%	0.1%	0.0%
40歳以上64歳以下	20.1%	18.6%	4.2%	29.4%	10.5%	2.5%	0.5%	0.0%
65歳以上74歳以下	13.1%	20.0%	5.1%	30.9%	10.8%	2.6%	0.5%	0.0%
75歳以上	12.8%	26.3%	4.8%	27.5%	8.5%	2.0%	0.4%	0.0%
総計	28.0%	19.0%	3.9%	23.1%	7.6%	1.8%	0.4%	0.0%
2011年10月	~7日以下	~14日以下	~21日以下	~30日以下	~60日以下	~90日以下	~180日未満	180日以上
0歳以上14歳以下	70.4%	9.8%	1.2%	4.4%	0.9%	0.3%	0.0%	0.0%
15歳以上39歳以下	39.9%	19.2%	4.0%	14.8%	4.0%	1.0%	0.2%	0.0%
40歳以上64歳以下	20.4%	17.4%	4.2%	29.7%	11.1%	3.1%	0.6%	0.0%
65歳以上74歳以下	13.8%	17.0%	4.2%	32.7%	11.9%	3.0%	0.8%	0.0%
75歳以上	12.1%	23.7%	4.8%	29.2%	9.1%	2.2%	0.6%	0.0%
総計	27.3%	18.0%	3.9%	24.3%	8.2%	2.1%	0.5%	0.0%

【参考2】 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

	平成19年10月		平成21年10月		平成23年10月	
		(再掲)後発医薬品		(再掲)後発医薬品		(再掲)後発医薬品
内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料(円)	4,507	247.3	4,988	346.2	5,198	463.9
処方せん1枚当たり薬剤種類数	2.88	0.5	2.88	0.5	2.95	0.7
1種類当たり投薬日数(日)	17.4	16.9	19.2	19.4	19.9	20.2
1種類1日当たり薬剤料(円)	90	32	90	33	89	34

5-1. 薬効分類別の状況(1)(薬剤料総額)

内服薬の薬剤料(総額)を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1兆1,367億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が6,121億円となっている。伸び率は、中枢神経用薬が+18.1%と最も高く、滋養強壮薬が+1.5%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が929億円と最も高く、次いで消化器官用薬が734億円となっている。伸び率は、中枢神経用薬が+29.5%と最も高く、ビタミン剤が+2.8%と最も低い。

表5-1 内服薬 薬効分類別 薬剤料

	総額(億円)						対前年度比(%)			
				後発医薬品(億円) (再掲)			後発医薬品(再掲)			
	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 22年度	平成 23年度
内服薬 総数	36,799	37,334	40,830	2,564	3,134	3,690	1.5	9.4	22.2	17.7
11 中枢神経系用薬	4,761	5,183	6,121	149	177	229	8.9	18.1	18.8	29.5
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	645	647	681	34	40	46	0.2	5.3	19.5	13.5
114 解熱鎮痛消炎剤	661	670	752	40	48	55	1.3	12.2	22.2	14.4
116 抗パーキンソン剤	475	500	543	14	15	16	5.2	8.6	7.3	8.4
117 精神神経用剤	1,738	1,876	2,129	42	52	64	8.0	13.5	24.1	23.2
119 その他中枢神経系用薬	981	1,205	1,664	2	2	26	22.8	38.1	19.8	1323.4
21 循環器官用薬	10,832	10,643	11,367	636	796	929	▲ 1.7	6.8	25.2	16.6
212 不整脈用剤	620	583	601	34	42	52	▲ 6.0	3.1	20.7	25.4
214 血圧降下剤	4,901	4,910	5,318	81	99	113	0.2	8.3	22.6	14.7
217 血管拡張剤	2,039	1,785	1,750	268	375	436	▲ 12.4	▲ 2.0	39.6	16.4
218 高脂血症用剤	2,546	2,569	2,768	165	178	217	0.9	7.8	7.7	22.4
22 呼吸器官用薬	527	524	543	76	67	76	▲ 0.6	3.5	▲ 11.1	12.9
23 消化器官用薬	3,832	3,714	3,999	426	571	734	▲ 3.1	7.7	34.1	28.5
232 消化性潰瘍用剤	2,857	2,724	2,929	247	368	506	▲ 4.6	7.5	48.9	37.5
239 その他の消化器官用薬	473	492	546	8	12	14	4.0	11.1	38.2	21.3
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,068	1,075	1,153	51	65	74	0.6	7.3	27.2	14.6
31 ビタミン剤	788	743	771	354	346	356	▲ 5.6	3.7	▲ 2.4	2.8
32 滋養強壮薬	497	497	505	14	17	20	0.1	1.5	23.5	13.8
325 蛋白アミノ酸製剤	436	437	443	8	10	11	0.2	1.3	17.4	15.2
33 血液・体液用薬	2,284	2,335	2,644	198	260	301	2.2	13.2	31.0	15.9
39 その他の代謝性医薬品	3,886	4,026	4,633	276	321	377	3.6	15.1	16.2	17.3
396 糖尿病用剤	1,484	1,586	2,014	122	148	181	6.9	27.0	21.5	22.5
399 他に分類されない代謝性医薬品	1,789	1,861	2,060	71	83	102	4.0	10.7	16.2	23.4
42 腫瘍用薬	1,882	1,927	2,043	71	112	140	2.4	6.0	57.6	25.7
422 代謝拮抗剤	537	522	499	0	0	0	▲ 2.9	▲ 4.4	▲ 32.4	▲ 25.0
429 その他の腫瘍用薬	1,284	1,344	1,479	69	110	138	4.7	10.0	58.4	25.8
44 アレルギー用薬	2,551	2,692	2,878	134	181	210	5.5	6.9	35.1	16.2
52 漢方製剤	769	809	862	-	-	-	5.2	6.5	-	-
61 抗生物質製剤	1,053	1,063	1,083	59	83	97	1.0	1.9	39.7	17.0
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	493	492	489	15	25	30	▲ 0.2	▲ 0.6	72.5	18.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	483	489	504	40	52	60	1.2	3.0	30.3	15.9
62 化学療法剤	1,410	1,373	1,446	88	101	108	▲ 2.7	5.3	14.3	7.1
624 合成抗菌剤	374	391	438	17	28	32	4.7	11.9	69.3	13.6
625 抗ウイルス剤	695	690	730	14	14	14	▲ 0.8	5.8	3.2	▲ 5.3

注1) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注2) 調剤医療費及び処方せん枚数(受付回数)の電算化率が99.0%を超えた平成21年度以降を公表の対象範囲としている。

5-2. 薬効分類別の状況(2)(処方せん1枚当たり薬剤料)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1,471円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が792円となっている。伸び率は、中枢神経用薬が+15.6%で最も高く、滋養強壮薬が▲0.7%で最も低い。

表5-2 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
内服薬 総数	4,296	4,243	4,571	4,706	5,087	4,936	5,283	▲1.2	7.7	3.0	8.1	▲3.0	7.0
11 中枢神経系用薬	485	500	555	596	658	685	792	3.2	11.1	7.2	10.5	4.1	15.6
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	74	74	78	84	89	85	88	▲0.5	5.2	7.3	6.6	▲4.1	3.1
114 解熱鎮痛消炎剤	81	76	81	84	91	89	97	▲5.4	6.5	3.9	8.4	▲3.1	9.8
116 抗パーキンソン剤	61	60	62	62	66	66	70	▲2.0	2.7	1.3	5.4	0.6	6.2
117 精神神経用剤	168	183	209	220	240	248	276	8.7	14.3	5.1	9.2	3.3	11.1
119 その他中枢神経系用薬	71	78	95	113	136	159	215	10.1	21.6	19.0	20.0	17.4	35.2
21 循環器官用薬	1,276	1,260	1,360	1,371	1,497	1,407	1,471	▲1.3	7.9	0.9	9.2	▲6.0	4.5
212 不整脈用剤	92	85	87	84	86	77	78	▲7.0	2.3	▲4.0	2.2	▲10.1	0.9
214 血圧降下剤	532	546	605	614	677	649	688	2.6	10.9	1.6	10.3	▲4.2	6.0
217 血管拡張剤	286	275	286	275	282	236	226	▲3.9	4.0	▲3.8	2.6	▲16.2	▲4.1
218 高脂血症用剤	283	272	294	309	352	340	358	▲4.0	8.2	5.0	13.9	▲3.5	5.4
22 呼吸器官用薬	90	82	78	74	73	69	70	▲8.7	▲4.3	▲5.3	▲1.6	▲4.9	1.3
23 消化器官用薬	470	457	487	492	530	491	517	▲2.9	6.8	0.9	7.7	▲7.3	5.4
232 消化性潰瘍用剤	357	341	364	366	395	360	379	▲4.5	7.0	0.5	7.9	▲8.8	5.2
239 その他の消化器官用薬	53	54	58	60	65	65	71	2.7	7.1	2.7	9.9	▲0.6	8.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	114	111	125	134	148	142	149	▲3.0	13.0	6.7	10.6	▲3.8	5.0
31 ビタミン剤	115	108	111	106	109	98	100	▲6.4	2.5	▲3.8	2.3	▲9.7	1.4
32 滋養強壮薬	57	58	62	64	69	66	65	1.0	7.0	2.9	7.7	▲4.3	▲0.7
325 蛋白アミノ酸製剤	50	50	54	56	60	58	57	1.2	7.5	3.3	8.3	▲4.1	▲0.9
33 血液・体液用薬	224	229	260	281	316	309	342	1.8	13.6	8.3	12.2	▲2.2	10.8
39 その他の代謝性医薬品	405	420	471	490	537	532	599	3.6	12.1	4.2	9.5	▲0.9	12.6
396 糖尿病用剤	151	158	179	187	205	210	261	4.6	13.0	4.9	9.5	2.2	24.3
399 他に分類されない代謝性医薬品	172	180	207	221	247	246	266	5.0	14.5	6.9	12.0	▲0.5	8.3
42 腫瘍用薬	208	215	233	243	260	255	264	3.0	8.3	4.5	7.0	▲2.1	3.7
422 代謝拮抗剤	82	78	79	76	74	69	65	▲3.9	1.2	▲3.7	▲2.8	▲7.1	▲6.5
429 その他の腫瘍用薬	122	131	146	159	178	178	191	7.3	11.5	8.6	11.7	0.1	7.7
44 アレルギー用薬	312	300	324	341	353	356	372	▲4.0	8.1	5.2	3.5	0.9	4.6
52 漢方製剤	88	86	93	98	106	107	111	▲1.6	8.1	5.4	8.1	0.6	4.3
61 抗生物質製剤	171	161	157	149	146	141	140	▲5.5	▲2.5	▲5.3	▲2.2	▲3.4	▲0.3
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	89	79	77	73	68	65	63	▲11.4	▲2.8	▲5.3	▲6.3	▲4.5	▲2.8
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	72	73	70	66	67	65	65	0.3	▲3.2	▲6.4	1.5	▲3.2	0.8
62 化学療法剤	194	176	173	182	195	181	187	▲9.1	▲1.6	5.2	7.0	▲6.9	3.1
624 合成抗菌剤	53	52	54	52	52	52	57	▲2.9	4.3	▲3.3	▲0.8	0.1	9.5
625 抗ウイルス剤	75	70	70	81	96	91	94	▲6.6	▲0.0	15.1	19.1	▲5.1	3.6

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

6. 薬効分類別の状況(3)(処方せん1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.62と最も多く、次いで消化器官用薬が0.48となっている。伸び率は、呼吸器官用薬が+4.6%で最も高く、その他の代謝性医薬品が▲3.2%で最も低い。

表6 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤種類数

	実数							対前年度比(%)						
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
内服薬 総数	2.77	2.80	2.83	2.85	2.87	2.90	2.90	1.0	1.1	0.8	0.4	1.2	0.0	
11 中枢神経系用薬	0.44	0.45	0.46	0.45	0.45	0.45	0.46	1.7	2.6	▲1.5	0.1	▲0.5	1.9	
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.14	0.14	0.15	0.14	0.14	0.14	0.14	2.8	3.2	▲3.5	0.4	▲2.1	▲0.5	
114 解熱鎮痛消炎剤	0.11	0.11	0.11	0.10	0.10	0.10	0.10	▲0.8	▲0.2	▲0.9	▲1.5	▲1.0	1.1	
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	▲0.4	1.0	▲2.7	▲0.7	▲3.6	▲1.0	
117 精神神経剤	0.12	0.12	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	4.3	4.3	▲0.4	1.1	▲1.6	▲0.2	
119 その他中枢神経系用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	12.3	16.6	14.6	13.2	23.7	54.5	
21 循環器官用薬	0.55	0.56	0.58	0.60	0.62	0.62	0.62	2.0	3.1	3.1	4.1	▲0.4	▲0.1	
212 不整脈用剤	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	▲3.0	▲0.1	▲0.5	0.6	▲1.3	1.8	
214 血圧降下剤	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21	0.21	0.22	4.8	5.4	5.6	5.6	0.7	1.5	
217 血管拡張剤	0.16	0.16	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.2	0.7	0.4	1.3	▲3.3	▲4.5	
218 高脂血症用剤	0.09	0.09	0.10	0.11	0.12	0.12	0.12	4.2	7.0	7.8	9.2	3.8	2.6	
22 呼吸器官用薬	0.29	0.29	0.27	0.27	0.25	0.27	0.27	▲1.3	▲4.7	▲1.7	▲5.2	6.6	0.1	
23 消化器官用薬	0.49	0.50	0.50	0.49	0.49	0.49	0.48	1.1	0.3	▲1.1	▲0.2	▲0.5	▲0.8	
232 消化性潰瘍用剤	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.1	0.4	▲0.5	0.7	▲1.4	0.0	
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	6.0	1.0	▲3.1	0.2	0.8	▲1.3	
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	7.4	4.0	4.6	5.1	0.3	1.7	
31 ビタミン剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	▲1.5	1.4	0.7	0.6	▲1.1	0.1	
32 滋養強壮薬	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.8	1.8	0.5	2.1	▲0.7	▲1.2	
325 蛋白アミノ酸製剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	6.1	7.0	6.3	7.8	3.2	▲3.1	
33 血液・体液用薬	0.11	0.12	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14	4.1	4.7	4.3	3.1	1.8	3.5	
39 その他の代謝性医薬品	0.18	0.19	0.20	0.21	0.21	0.22	0.21	4.6	5.1	3.3	4.0	3.5	▲3.2	
396 糖尿病用剤	0.07	0.07	0.08	0.08	0.09	0.09	0.10	8.5	7.1	6.1	6.6	8.7	3.4	
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	10.7	16.3	7.5	8.2	2.3	2.9	
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.3	0.4	0.2	1.0	▲1.4	▲3.1	
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	▲3.8	▲2.7	▲3.8	▲3.7	▲6.0	▲12.2	
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.1	2.6	3.4	4.8	2.0	2.6	
44 アレルギー用薬	0.20	0.20	0.20	0.21	0.20	0.21	0.21	▲0.3	0.2	2.4	▲4.9	6.1	▲0.7	
52 漢方製剤	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.07	2.4	7.3	6.5	5.9	4.1	3.6	
61 抗生物質製剤	0.14	0.14	0.13	0.13	0.12	0.13	0.13	▲1.2	▲4.3	▲2.1	▲5.0	3.5	▲2.2	
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.09	0.08	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	▲5.5	▲4.0	▲2.9	▲7.1	2.4	▲4.3	
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	7.5	▲4.2	▲0.2	▲1.4	5.1	▲0.1	
62 化学療法剤	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	▲3.8	▲5.3	3.6	6.5	▲5.6	4.6	
624 合成抗菌剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	3.8	1.6	▲2.5	▲2.6	9.2	6.2	
625 抗ウイルス剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	▲16.6	▲21.0	18.5	39.6	▲31.3	7.1	

注) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(4)(1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の36.4日であり、最も短いのは抗生物質製剤の5.9日である。伸び率は、その他の代謝性医薬品が8.7%で最も高く、化学療法剤が▲1.2%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)							対前年度比(%)					
	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
内服薬 総数	16.7	17.3	17.9	18.8	19.7	19.9	20.5	3.2	3.5	5.3	4.5	0.9	3.0
11 中枢神経系用薬	15.6	16.0	16.4	18.0	18.9	19.1	19.6	2.6	2.4	10.1	4.5	1.6	2.3
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	16.0	16.2	16.4	19.4	20.4	20.9	21.5	1.1	0.9	18.7	5.0	2.6	2.9
114 解熱鎮痛消炎剤	11.3	11.6	12.1	12.7	13.3	13.5	13.8	2.9	3.9	4.9	4.7	1.7	2.1
116 抗パーキンソン剤	21.2	21.7	21.8	23.2	23.8	24.4	24.9	2.4	0.5	6.0	3.0	2.5	1.8
117 精神神経用剤	18.7	19.1	19.5	20.8	21.4	21.7	22.3	2.3	2.0	6.6	3.0	1.6	2.7
119 その他中枢神経系用薬	21.0	21.6	22.1	23.0	23.4	22.2	21.0	2.6	2.4	4.1	1.7	▲5.3	▲5.4
21 循環器官用薬	24.1	24.9	25.6	26.5	27.3	27.9	28.6	3.4	2.8	3.7	2.9	2.1	2.5
212 不整脈用剤	24.9	25.7	26.4	27.3	28.1	28.6	29.1	3.1	2.7	3.7	2.7	2.0	1.8
214 血圧降下剤	24.7	25.6	26.3	27.3	28.0	28.6	29.4	3.5	2.8	3.6	2.7	2.1	2.8
217 血管拡張剤	24.3	25.1	25.8	26.7	27.5	28.1	28.7	3.2	2.8	3.6	2.8	2.3	2.3
218 高脂血症用剤	25.2	26.1	26.8	27.9	28.8	29.4	30.3	3.6	2.7	4.0	3.3	2.2	2.9
22 呼吸器官用薬	7.4	7.4	7.6	7.7	7.9	7.8	7.9	0.0	1.5	1.6	3.3	▲1.6	0.7
23 消化器官用薬	17.2	17.5	18.1	19.0	19.8	20.0	20.7	2.3	3.0	5.3	4.2	1.1	3.5
232 消化性潰瘍用剤	18.5	19.1	19.6	20.5	21.2	21.7	22.3	2.8	2.7	4.6	3.6	2.1	2.8
239 その他の消化器官用薬	15.6	15.8	16.4	17.7	18.5	18.6	19.5	1.2	3.7	7.6	4.6	0.9	4.6
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	24.8	24.8	25.9	27.1	28.0	28.7	29.4	0.2	4.3	4.9	3.3	2.3	2.6
31 ビタミン剤	20.2	20.9	21.5	22.3	23.0	23.6	24.0	3.5	2.7	4.0	3.2	2.4	1.8
32 滋養強壮薬	20.8	21.3	21.8	22.5	23.1	23.5	23.9	2.3	2.2	3.4	2.6	1.4	2.1
325 蛋白アミノ酸製剤	17.7	18.0	18.4	18.9	19.3	19.5	19.9	2.0	1.8	2.9	2.2	0.8	2.1
33 血液・体液用薬	22.0	22.7	23.3	24.2	24.9	25.1	25.2	3.1	2.8	3.6	3.1	0.6	0.5
39 その他の代謝性医薬品	19.8	20.6	20.8	21.2	21.7	21.9	23.8	4.0	1.3	1.8	2.5	0.5	8.7
396 糖尿病用剤	25.8	26.6	27.4	28.4	29.0	28.3	30.1	3.2	3.1	3.6	2.1	▲2.5	6.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	20.1	20.1	17.6	15.5	14.7	14.7	14.7	▲0.0	▲12.2	▲11.8	▲5.1	▲0.0	▲0.3
42 腫瘍用薬	28.7	29.9	31.3	32.5	33.5	34.4	36.4	4.2	4.4	4.0	3.2	2.6	5.7
422 代謝拮抗剤	21.7	21.5	21.0	20.5	20.1	19.4	20.0	▲0.9	▲2.4	▲2.0	▲2.3	▲3.3	3.3
429 その他の腫瘍用薬	35.9	37.8	40.3	42.2	43.4	44.5	45.9	5.3	6.6	4.7	3.0	2.4	3.1
44 アレルギー用薬	11.6	11.9	12.3	13.0	13.7	14.0	14.4	2.5	4.1	5.6	5.2	2.3	2.8
52 漢方製剤	16.1	16.5	16.9	17.7	18.4	18.8	19.1	2.5	2.7	4.5	4.1	2.0	1.8
61 抗生物質製剤	5.4	5.5	5.6	5.7	5.8	5.8	5.9	1.5	2.2	2.1	1.4	0.8	1.7
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	1.2	1.1	1.3	0.6	1.3	1.3
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	6.7	6.7	6.9	7.1	7.1	7.1	7.2	▲0.5	3.5	2.5	0.9	▲0.3	0.8
62 化学療法剤	8.6	8.8	9.1	9.5	9.3	9.5	9.4	2.9	3.6	4.1	▲2.1	2.5	▲1.2
624 合成抗菌剤	5.2	5.2	5.2	5.3	5.3	5.2	5.2	▲0.4	0.4	1.6	▲0.3	▲1.0	0.2
625 抗ウイルス剤	5.7	6.5	7.6	7.8	7.4	9.0	9.1	14.5	18.0	2.5	▲6.2	22.8	0.3

注)表示していない項目(薬効)がある。

8. 薬効分類別の状況(5)(1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の1,274円であり、最も低いのは呼吸器官用薬の33円である。

伸び率は、中枢神経系用薬が+10.8%で最も高く、滋養強壮薬が▲1.5%で最も低い。

表8 内服薬 薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
内服薬 総数	93	88	90	88	90	86	89	▲5.3	2.9	▲3.0	3.0	▲5.0	3.9
11 中枢神経系用薬	71	70	74	73	77	79	88	▲1.2	5.7	▲1.2	5.5	3.0	10.8
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	34	32	33	31	31	30	30	▲4.3	1.1	▲6.4	1.1	▲4.6	0.7
114 解熱鎮痛消炎剤	67	62	64	64	67	64	68	▲7.3	2.8	▲0.0	5.1	▲3.7	6.3
116 抗パーキンソン剤	151	145	147	144	148	151	159	▲3.9	1.1	▲1.8	3.0	1.8	5.3
117 精神神経用剤	77	78	84	83	87	90	97	1.9	7.4	▲1.1	4.9	3.4	8.5
119 その他中枢神経系用薬	442	423	430	429	448	449	415	▲4.4	1.7	▲0.2	4.3	0.2	▲7.5
21 循環器官用薬	96	90	92	87	88	82	83	▲6.3	1.8	▲5.7	2.0	▲7.6	2.0
212 不整脈用剤	129	120	119	111	110	98	96	▲7.0	▲0.2	▲7.0	▲1.1	▲10.7	▲2.6
214 血圧降下剤	125	119	121	113	115	107	109	▲5.4	2.4	▲7.1	1.6	▲6.8	1.6
217 血管拡張剤	72	67	67	62	61	52	51	▲7.1	0.4	▲7.6	▲1.4	▲15.4	▲1.8
218 高脂血症用剤	126	112	110	103	104	95	95	▲11.1	▲1.5	▲6.3	0.9	▲8.9	▲0.1
22 呼吸器官用薬	41	38	38	36	36	33	33	▲7.5	▲1.1	▲5.2	0.5	▲9.3	0.4
23 消化器官用薬	56	53	54	53	54	50	52	▲6.2	3.3	▲3.1	3.6	▲7.9	2.6
232 消化性潰瘍用剤	76	71	73	71	73	66	68	▲7.3	3.7	▲3.4	3.4	▲9.4	2.3
239 その他の消化器官用薬	88	85	87	85	89	87	92	▲4.2	2.2	▲1.5	4.8	▲2.2	5.2
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	161	145	151	147	150	140	141	▲9.8	4.2	▲2.7	1.9	▲6.2	0.5
31 ビタミン剤	55	51	50	46	45	40	40	▲8.1	▲1.6	▲8.1	▲1.4	▲10.9	▲0.5
32 滋養強壮薬	115	112	116	114	118	112	110	▲2.1	2.9	▲1.0	2.8	▲4.9	▲1.5
325 蛋白アミノ酸製剤	734	687	678	640	629	580	581	▲6.5	▲1.3	▲5.6	▲1.7	▲7.8	0.2
33 血液・体液用薬	90	85	90	90	95	91	97	▲5.1	5.6	0.3	5.5	▲4.4	6.6
39 その他の代謝性医薬品	113	108	113	112	115	110	118	▲4.8	5.3	▲0.9	2.8	▲4.8	7.1
396 糖尿病用剤	90	84	86	82	83	80	90	▲6.6	2.2	▲4.6	0.5	▲3.5	13.0
399 他に分類されない代謝性医薬品	246	233	262	295	322	313	331	▲5.1	12.2	12.8	9.0	▲2.7	5.6
42 腫瘍用薬	1,240	1,221	1,262	1,266	1,300	1,258	1,274	▲1.5	3.4	0.3	2.7	▲3.2	1.2
422 代謝拮抗剤	1,459	1,469	1,564	1,598	1,651	1,688	1,741	0.7	6.5	2.2	3.3	2.2	3.2
429 その他の腫瘍用薬	1,147	1,122	1,144	1,147	1,186	1,136	1,156	▲2.1	1.9	0.3	3.4	▲4.2	1.8
44 アレルギー用薬	132	124	128	125	129	120	123	▲6.0	3.6	▲2.8	3.5	▲7.1	2.5
52 漢方製剤	111	104	102	97	95	90	89	▲6.1	▲1.9	▲5.4	▲1.8	▲5.2	▲1.1
61 抗生物質製剤	223	210	210	199	202	187	187	▲5.8	▲0.3	▲5.2	1.6	▲7.4	0.2
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	241	223	223	215	215	198	199	▲7.5	0.1	▲3.8	0.4	▲8.0	0.4
614 グラム陰性菌、マイコプラズマに作用するもの	226	212	207	189	193	178	178	▲6.2	▲2.4	▲8.5	2.0	▲7.6	0.1
62 化学療法剤	576	529	531	518	531	511	510	▲8.2	0.3	▲2.5	2.6	▲3.8	▲0.2
624 合成抗菌剤	501	470	481	470	480	445	458	▲6.2	2.3	▲2.3	2.2	▲7.4	3.0
625 抗ウイルス剤	1,259	1,232	1,320	1,252	1,139	1,280	1,234	▲2.1	7.1	▲5.2	▲9.0	12.4	▲3.6

注)表示していない項目(薬効)がある。

9-1. 薬効分類別の状況(6)(後発医薬品処方せん1枚当たり薬剤料)

後発医薬品の内服薬について、処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が120円と最も高く、次いで消化器官用薬が95円となっている。伸び率は、中枢神経用薬が+26.7%で最も高く、ビタミン剤が+0.6%で最も低い。

表9-1 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度
内服薬 総数	205	220	249	294	354	414	477	10.9	13.1	18.1	20.5	16.9	15.2
11 中枢神経系用薬	11	12	14	18	21	23	30	11.1	17.6	26.4	14.0	13.6	26.7
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	2	3	3	4	5	5	6	17.3	21.1	29.3	12.1	14.3	11.1
114 解熱鎮痛消炎剤	4	4	4	5	5	6	7	7.8	10.7	18.1	12.5	16.8	12.0
116 抗パーキンソン剤	1	1	2	2	2	2	2	13.5	12.4	12.7	7.5	2.7	6.1
117 精神神経用剤	2	2	3	5	6	7	8	13.0	35.7	53.8	24.5	18.7	20.6
119 その他中枢神経系用薬	0	0	0	0	0	0	3	23.2	10.6	14.1	9.9	14.5	1292.9
21 循環器官用薬	36	41	47	65	88	105	120	16.9	15.2	38.4	35.5	19.8	14.1
212 不整脈用剤	3	3	4	4	5	5	7	0.5	14.1	17.5	13.8	15.4	22.7
214 血圧降下剤	6	7	8	9	11	13	15	23.4	18.5	18.6	20.0	17.2	12.3
217 血管拡張剤	4	6	7	20	37	50	56	32.0	26.3	179.5	81.5	33.6	13.9
218 高脂血症用剤	15	17	19	21	23	23	28	14.0	10.9	8.9	10.4	3.0	19.8
22 呼吸器官用薬	13	11	10	11	10	9	10	▲7.2	▲6.3	2.3	▲0.7	▲15.0	10.5
23 消化器官用薬	32	36	41	49	59	76	95	16.7	15.4	17.7	20.9	28.2	25.7
232 消化性潰瘍用剤	16	18	22	27	34	49	65	22.7	18.9	23.1	28.3	42.5	34.5
239 その他の消化器官用薬	1	1	1	1	1	2	2	8.4	0.3	22.1	36.1	32.1	18.7
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	6	6	6	6	7	9	10	44.8	3.2	▲6.0	20.7	21.7	12.1
31 ビタミン剤	48	46	48	47	49	46	46	▲4.7	4.3	▲1.0	3.2	▲6.7	0.6
32 滋養強壮薬	1	1	1	2	2	2	3	15.1	3.4	23.6	13.3	18.1	11.4
325 蛋白アミノ酸製剤	1	1	1	1	1	1	1	11.2	▲3.8	25.0	16.0	12.3	12.7
33 血液・体液用薬	15	17	20	23	27	34	39	15.2	15.3	19.5	17.3	25.3	13.5
39 その他の代謝性医薬品	18	22	27	33	38	42	49	34.9	19.6	23.4	16.3	11.2	14.8
396 糖尿病用剤	5	8	10	14	17	20	23	86.0	31.3	37.0	22.0	16.2	19.9
399 他に分類されない代謝性医薬品	4	5	7	8	10	11	13	59.5	28.5	25.1	20.8	11.2	20.7
42 腫瘍用薬	3	3	3	3	10	15	18	1.8	5.4	14.7	191.5	50.7	23.0
422 代謝拮抗剤	0	0	0	0	0	0	0	▲25.3	▲23.3	▲34.2	▲55.0	▲35.4	▲26.6
429 その他の腫瘍用薬	2	3	3	3	10	15	18	1.9	5.9	14.9	203.5	51.5	23.1
44 アレルギー用薬	9	9	12	16	19	24	27	▲3.1	36.0	32.6	18.8	29.2	13.7
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
61 抗生物質製剤	2	4	6	7	8	11	13	112.4	58.8	15.4	10.0	33.6	14.5
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	1	1	1	2	2	3	4	10.0	25.5	11.1	27.6	65.0	16.2
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0	2	4	5	5	7	8	638.0	87.4	16.5	4.6	24.6	13.4
62 化学療法剤	8	9	9	10	12	13	14	8.5	9.0	7.3	19.7	9.3	4.8
624 合成抗菌剤	1	0	1	0	2	4	4	▲0.8	26.8	▲20.4	361.7	61.9	11.2
625 抗ウイルス剤	4	3	3	2	2	2	2	▲11.9	▲16.6	▲15.2	▲12.7	▲1.3	▲7.3

注) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

9-2. 薬効分類別の状況(6)(後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、ビタミン剤の46.2%が最も高く、次いで消化器用薬の18.4%となっている。

対前年度差は、消化器用薬が3.0%ポイントで最も高く、ビタミン剤が▲0.4%ポイントで最も低い。

表9-2 内服薬 後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)							対前年度差(%)						
	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	
内服薬 総数	4.6	5.2	5.5	6.3	7.0	8.4	9.0	0.6	0.3	0.8	0.7	1.4	0.6	
11 中枢神経系用薬	2.3	2.4	2.6	3.0	3.1	3.4	3.7	0.2	0.1	0.5	0.1	0.3	0.3	
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	3.0	3.6	4.1	5.0	5.2	6.2	6.7	0.5	0.5	0.8	0.3	1.0	0.5	
114 解熱鎮痛消炎剤	4.3	4.9	5.1	5.8	6.0	7.2	7.4	0.6	0.2	0.7	0.2	1.2	0.1	
116 抗パーキンソン剤	2.0	2.3	2.5	2.8	2.9	2.9	2.9	0.3	0.2	0.3	0.1	0.1	▲0.0	
117 精神神経用剤	1.2	1.2	1.5	2.1	2.4	2.8	3.0	0.0	0.2	0.7	0.3	0.4	0.2	
119 その他中枢神経系用薬	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.6	0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	1.4	
21 循環器用薬	2.7	3.2	3.4	4.7	5.9	7.5	8.2	0.5	0.2	1.3	1.1	1.6	0.7	
212 不整脈用剤	3.4	3.7	4.1	5.0	5.6	7.1	8.7	0.3	0.4	0.9	0.6	1.6	1.5	
214 血圧降下剤	1.0	1.2	1.3	1.5	1.6	2.0	2.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.4	0.1	
217 血管拡張剤	1.5	2.1	2.6	7.4	13.2	21.0	24.9	0.6	0.5	4.9	5.7	7.8	3.9	
218 高脂血症用剤	5.3	6.3	6.4	6.7	6.5	6.9	7.8	1.0	0.2	0.2	▲0.2	0.4	0.9	
22 呼吸器用薬	13.2	13.4	13.2	14.2	14.4	12.8	14.0	0.2	▲0.3	1.1	0.1	▲1.5	1.2	
23 消化器用薬	6.5	7.9	8.5	9.9	11.1	15.4	18.4	1.3	0.6	1.4	1.2	4.3	3.0	
232 消化性潰瘍用剤	4.2	5.3	5.9	7.3	8.7	13.5	17.3	1.2	0.6	1.3	1.4	4.9	3.8	
239 その他の消化器用薬	1.2	1.3	1.2	1.4	1.8	2.4	2.6	0.1	▲0.1	0.2	0.3	0.6	0.2	
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	3.6	5.4	4.9	4.4	4.8	6.0	6.4	1.8	▲0.5	▲0.6	0.4	1.3	0.4	
31 ビタミン剤	41.9	42.6	43.4	44.6	45.0	46.5	46.2	0.8	0.7	1.2	0.4	1.5	▲0.4	
32 滋養強壮薬	2.0	2.3	2.2	2.7	2.8	3.5	3.9	0.3	▲0.1	0.5	0.1	0.7	0.4	
325 蛋白アミノ酸製剤	1.5	1.7	1.5	1.8	1.9	2.3	2.6	0.2	▲0.2	0.3	0.1	0.3	0.3	
33 血液・体液用薬	6.6	7.4	7.5	8.3	8.7	11.1	11.4	0.9	0.1	0.8	0.4	2.4	0.3	
39 その他の代謝性医薬品	4.1	5.3	5.7	6.7	7.1	8.0	8.1	1.2	0.4	1.0	0.4	0.9	0.2	
396 糖尿病用剤	2.7	4.8	5.6	7.4	8.2	9.3	9.0	2.1	0.8	1.7	0.8	1.1	▲0.3	
399 他に分類されない代謝性医薬品	1.8	2.8	3.2	3.7	4.0	4.4	4.9	1.0	0.3	0.5	0.3	0.5	0.5	
42 腫瘍用薬	1.3	1.3	1.3	1.4	3.8	5.8	6.9	▲0.0	▲0.0	0.1	2.4	2.0	1.1	
422 代謝拮抗剤	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	
429 その他の腫瘍用薬	2.1	2.0	1.9	2.0	5.4	8.2	9.4	▲0.1	▲0.1	0.1	3.4	2.8	1.2	
44 アレルギー用薬	2.9	2.9	3.6	4.6	5.2	6.7	7.3	0.0	0.7	0.9	0.7	1.5	0.6	
52 漢方製剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
61 抗生物質製剤	1.1	2.5	4.1	5.0	5.6	7.8	9.0	1.4	1.6	0.9	0.6	2.2	1.2	
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	1.2	1.4	1.9	2.2	3.0	5.1	6.1	0.3	0.4	0.3	0.8	2.2	1.0	
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.4	3.3	6.4	8.0	8.2	10.5	11.9	2.9	3.1	1.6	0.2	2.4	1.3	
62 化学療法剤	4.1	4.9	5.5	5.6	6.2	7.3	7.5	0.8	0.5	0.1	0.7	1.1	0.1	
624 合成抗菌剤	0.9	1.0	1.2	1.0	4.5	7.2	7.3	0.0	0.2	▲0.2	3.5	2.8	0.1	
625 抗ウイルス剤	4.7	4.5	3.7	2.7	2.0	2.1	1.9	▲0.3	▲0.7	▲1.0	▲0.7	0.1	▲0.2	

注)表示していない項目(薬効)がある。

10. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

平成23年度後発医薬品割合は薬剤料ベースで8.7%(伸び率+0.5%)、数量ベースで23.3%(+0.9%)、後発医薬品調剤率は48.6%(+0.9%)であった。

なお、それぞれの最高値は薬剤料ベースが3月の9.2%、数量ベースが2月の23.8%、後発医薬品調剤率は2月の50.6%であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数をみると、平成24年3月において、数量ベースで後発医薬品割合が20%未満の薬局数は38.3%で、20%以上の薬局数は61.7%となっている。

表10-1 後発医薬品割合

(単位:%)

	実数								対前年度差					
	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	(23年度最高)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
後発医薬品割合(薬剤料ベース)	4.9	5.4	5.6	6.4	6.9	8.2	8.7	9.2	0.5	0.2	0.7	0.6	1.3	0.5
後発医薬品割合(数量ベース)	14.1	15.4	16.1	18.0	18.9	22.4	23.3	23.8	1.3	0.7	1.9	0.9	3.4	0.9
後発医薬品調剤率	37.9	39.4	40.1	43.1	44.0	47.7	48.6	50.6	1.5	0.7	3.0	1.0	3.7	0.9

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。

注3) 平成22年4月以降は、後発医薬品割合(数量ベース)の算出から、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤は除外している。

表10-2 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

(単位:%)

	平成22年度		平成23年度											
	4月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
10%未満	8.8	8.1	7.9	7.5	7.2	7.1	7.0	7.0	7.0	7.0	6.8	6.5	6.4	6.9
10%以上 20%未満	39.5	36.5	34.4	34.1	34.0	33.8	33.6	33.4	33.0	32.8	32.4	32.0	31.5	31.4
20%以上 25%未満	18.0	19.0	18.8	18.7	18.7	18.9	18.8	18.8	18.5	18.3	18.2	18.1	18.0	18.0
25%以上 30%未満	13.5	14.5	15.4	15.3	15.4	15.6	15.8	15.6	15.8	15.8	15.7	15.8	15.3	14.8
30%以上 40%未満	14.7	16.4	17.9	18.4	18.8	18.7	18.9	19.2	19.5	19.7	20.4	21.0	22.0	22.5
40%以上 50%未満	3.9	4.0	4.1	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.5	4.7	4.7	4.8	5.1	4.9
50%以上 60%未満	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.2	1.1	1.2	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2
60%以上 70%未満	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
70%以上 80%未満	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
80%以上 90%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
90%以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20%未満	48.3	46.4	42.3	41.5	41.2	40.9	40.6	40.4	40.0	39.8	39.2	38.6	38.0	38.3
20%以上25%未満	18.0	18.3	18.8	18.7	18.7	18.9	18.8	18.8	18.5	18.3	18.2	18.1	18.0	18.0
25%以上30%未満	13.5	14.0	15.4	15.3	15.4	15.6	15.8	15.6	15.8	15.8	15.7	15.8	15.3	14.8
30%以上	20.3	21.4	23.6	24.4	24.7	24.6	24.8	25.2	25.8	26.0	26.9	27.5	28.8	28.9

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 後発医薬品割合(数量ベース)の算出からは、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤は除外している。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も高い石川県では、技術料の割合が21.3%、薬剤料の割合が78.5%となっている。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が29.4%、薬剤料の割合が70.5%となっている。

薬剤料では、全国の伸び率が+9.5%(最高:福井県+12.1%、最低:新潟県+8.1%)に対し、後発医薬品では全国が+16.1%(最高:宮城県+13.6%、最低:島根県+27.3%)と、伸び率が異なり、前都道府県において、薬剤料全体の伸び率に比べて、後発医薬品の伸び率が高かった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 平成23年度

	総額 (単位:億円)								処方せん1枚当たり (単位:円)					
	調剤医療費				調剤医療費				調剤医療費					
	技術料	構成割合 (%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合 (%)	特定保険医療材料料	構成割合 (%)	技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料料			
全国	65,133	16,435	25.2	48,590	4,203	74.6	108	0.2	8,427	2,126	6,287	544	14	
北海道	3,445	785	22.8	2,655	258	77.1	5	0.1	9,896	2,255	7,628	742	14	
青森	856	218	25.4	636	64	74.3	2	0.3	8,450	2,148	6,279	635	22	
岩手	765	182	23.8	583	66	76.1	1	0.1	9,149	2,174	6,964	790	11	
宮城	1,280	327	25.5	951	89	74.3	2	0.1	8,247	2,105	6,131	571	11	
秋田	814	184	22.6	629	45	77.2	1	0.2	9,861	2,226	7,618	541	18	
山形	631	161	25.5	468	48	74.2	2	0.3	8,531	2,171	6,331	650	28	
福島	1,125	275	24.4	849	74	75.5	1	0.1	9,184	2,242	6,931	600	11	
茨城	1,469	350	23.8	1,117	97	76.0	2	0.1	9,214	2,196	7,006	608	12	
栃木	868	221	25.4	646	58	74.4	1	0.1	8,299	2,111	6,176	558	12	
群馬	798	194	24.3	602	55	75.5	1	0.2	8,612	2,096	6,502	590	14	
埼玉	3,215	809	25.2	2,401	221	74.7	5	0.1	8,334	2,097	6,225	573	12	
千葉	2,841	705	24.8	2,131	185	75.0	5	0.2	8,400	2,086	6,300	547	14	
東京	7,787	1,931	24.8	5,843	430	75.0	13	0.2	8,256	2,048	6,195	456	13	
神奈川	4,777	1,211	25.4	3,558	290	74.5	7	0.2	8,046	2,040	5,994	488	12	
新潟	1,337	338	25.3	997	98	74.6	2	0.1	8,713	2,203	6,500	637	10	
富山	432	103	23.9	328	33	75.9	1	0.2	9,442	2,255	7,164	716	22	
石川	553	118	21.3	434	37	78.5	1	0.2	10,890	2,322	8,548	721	20	
福井	275	59	21.5	215	18	78.2	1	0.3	10,569	2,274	8,260	704	35	
山梨	468	108	23.1	359	27	76.7	1	0.2	9,172	2,115	7,036	533	21	
長野	1,059	251	23.7	806	81	76.1	2	0.2	9,591	2,277	7,297	732	16	
岐阜	996	257	25.8	738	63	74.1	2	0.2	8,412	2,166	6,233	530	13	
静岡	1,844	471	25.5	1,370	124	74.3	3	0.2	8,269	2,111	6,143	554	15	
愛知	3,119	810	26.0	2,305	190	73.9	5	0.2	8,047	2,088	5,945	491	13	
三重	779	201	25.8	576	51	74.0	1	0.2	8,212	2,123	6,077	535	13	
滋賀	610	145	23.7	463	36	75.9	2	0.3	8,798	2,088	6,682	519	29	
京都	1,144	253	22.1	888	67	77.6	4	0.3	10,213	2,259	7,923	595	32	
大阪	4,316	1,061	24.6	3,246	250	75.2	9	0.2	8,816	2,168	6,630	511	18	
兵庫	2,855	749	26.2	2,102	178	73.6	4	0.1	8,055	2,114	5,930	501	11	
奈良	545	145	26.7	399	39	73.2	1	0.1	8,334	2,226	6,100	592	9	
和歌山	393	96	24.4	297	23	75.5	1	0.1	8,695	2,119	6,564	515	12	
鳥取	314	79	25.2	234	19	74.6	1	0.2	8,894	2,238	6,637	527	19	
島根	398	105	26.3	293	30	73.5	1	0.2	8,704	2,288	6,397	646	19	
岡山	862	235	27.2	626	57	72.6	1	0.1	7,838	2,135	5,693	523	10	
広島	1,663	447	26.9	1,213	98	73.0	2	0.1	7,881	2,120	5,750	466	11	
山口	847	229	27.0	617	56	72.8	1	0.1	8,013	2,166	5,836	531	11	
徳島	346	84	24.4	261	17	75.4	1	0.2	8,852	2,158	6,676	428	18	
香川	550	137	24.9	411	31	74.7	2	0.4	8,690	2,165	6,494	486	31	
愛媛	610	153	25.1	456	35	74.8	1	0.2	8,510	2,133	6,362	482	15	
高知	446	101	22.8	344	27	77.1	1	0.1	9,859	2,243	7,603	607	13	
福岡	2,699	783	29.0	1,912	171	70.9	4	0.1	7,179	2,083	5,087	455	9	
佐賀	508	149	29.4	358	31	70.5	0	0.1	7,045	2,071	4,968	431	6	
長崎	841	221	26.3	618	56	73.5	1	0.2	8,041	2,114	5,912	536	14	
熊本	901	248	27.5	652	66	72.3	2	0.2	7,560	2,078	5,467	556	15	
大分	673	172	25.5	501	46	74.4	0	0.1	8,473	2,161	6,306	579	6	
宮崎	627	170	27.2	456	43	72.7	1	0.1	7,788	2,116	5,664	534	9	
鹿児島	863	248	28.8	614	72	71.1	1	0.1	7,570	2,179	5,384	631	7	
沖縄	590	156	26.4	432	55	73.3	1	0.2	7,938	2,098	5,820	747	20	

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 (対前年度比)

	総額								処方せん1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
	技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険 医療材料料	構成割合	技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険 医療材料料		
全国	7.9	3.3	▲ 1.1	9.5	16.1	1.1	6.1	▲ 0.0	5.5	1.1	7.2	13.7	3.8
北海道	6.8	2.5	▲ 1.0	8.2	13.8	1.0	6.1	▲ 0.0	5.2	0.9	6.5	12.1	4.5
青森	8.8	3.7	▲ 1.2	10.6	14.8	1.3	3.8	▲ 0.0	6.3	1.3	8.1	12.2	1.4
岩手	7.9	2.7	▲ 1.2	9.7	15.3	1.2	0.4	▲ 0.0	6.4	1.3	8.2	13.7	▲ 1.0
宮城	9.3	3.7	▲ 1.4	11.3	13.6	1.4	5.5	▲ 0.0	6.2	0.7	8.2	10.4	2.5
秋田	7.8	3.0	▲ 1.1	9.3	17.4	1.1	2.1	▲ 0.0	6.1	1.4	7.6	15.6	0.6
山形	9.1	4.8	▲ 1.1	10.8	19.1	1.1	▲ 0.3	▲ 0.0	5.5	1.3	7.0	15.1	▲ 3.6
福島	6.4	1.6	▲ 1.2	8.1	15.9	1.2	▲ 3.7	▲ 0.0	5.9	1.1	7.6	15.4	▲ 4.2
茨城	8.7	4.1	▲ 1.1	10.3	17.0	1.1	3.2	▲ 0.0	5.5	1.0	7.1	13.5	0.1
栃木	8.0	3.4	▲ 1.1	9.7	13.9	1.1	1.6	▲ 0.0	5.5	1.0	7.1	11.2	▲ 0.8
群馬	9.5	5.7	▲ 0.9	10.7	21.8	0.9	2.4	▲ 0.0	4.8	1.2	6.0	16.6	▲ 2.0
埼玉	8.8	4.0	▲ 1.2	10.6	18.3	1.2	3.9	▲ 0.0	5.9	1.2	7.6	15.1	1.1
千葉	8.7	4.0	▲ 1.1	10.3	16.7	1.1	6.8	▲ 0.0	5.6	1.1	7.2	13.5	3.9
東京	6.9	2.2	▲ 1.1	8.6	13.7	1.1	14.3	0.0	5.6	1.0	7.2	12.3	12.9
神奈川	7.2	2.5	▲ 1.2	8.9	16.0	1.2	6.0	▲ 0.0	6.1	1.5	7.8	14.8	4.9
新潟	6.7	2.8	▲ 1.0	8.1	15.4	1.0	17.3	0.0	5.3	1.4	6.7	13.9	15.8
富山	10.0	5.8	▲ 1.0	11.4	20.0	0.9	31.6	0.0	4.8	0.8	6.1	14.3	25.4
石川	8.7	4.8	▲ 0.8	9.9	19.7	0.8	3.6	▲ 0.0	4.4	0.7	5.5	15.0	▲ 0.5
福井	10.9	7.0	▲ 0.8	12.1	24.9	0.8	0.6	▲ 0.0	5.3	1.5	6.4	18.5	▲ 4.5
山梨	8.1	3.7	▲ 1.0	9.5	15.4	1.0	7.9	▲ 0.0	5.3	1.0	6.7	12.4	5.1
長野	8.3	4.1	▲ 1.0	9.7	20.0	1.0	16.0	0.0	5.3	1.2	6.6	16.6	12.7
岐阜	7.7	3.7	▲ 1.0	9.1	18.8	1.0	7.9	0.0	4.4	0.6	5.8	15.3	4.6
静岡	7.4	2.8	▲ 1.1	9.0	14.6	1.1	5.6	▲ 0.0	5.5	1.1	7.1	12.6	3.7
愛知	8.0	3.8	▲ 1.1	9.6	18.1	1.1	2.6	▲ 0.0	5.1	0.9	6.7	14.9	▲ 0.2
三重	7.6	3.8	▲ 1.0	9.0	15.2	1.0	9.2	0.0	4.5	0.8	5.9	11.8	6.0
滋賀	8.5	4.5	▲ 0.9	9.8	20.1	0.9	18.4	0.0	5.2	1.3	6.4	16.4	14.7
京都	8.1	4.3	▲ 0.8	9.3	13.8	0.8	▲ 1.8	▲ 0.0	3.9	0.2	5.0	9.4	▲ 5.7
大阪	9.3	4.8	▲ 1.1	10.9	17.2	1.1	0.1	▲ 0.0	5.1	0.8	6.7	12.8	▲ 3.7
兵庫	7.8	3.4	▲ 1.1	9.5	15.7	1.1	4.4	▲ 0.0	5.4	1.0	7.0	13.1	2.0
奈良	8.5	4.6	▲ 1.0	10.0	18.5	1.0	12.1	0.0	4.3	0.6	5.8	14.0	7.8
和歌山	7.9	3.9	▲ 1.0	9.3	14.9	1.0	7.1	▲ 0.0	4.9	0.9	6.2	11.6	4.1
鳥取	6.4	2.5	▲ 0.9	7.7	17.4	0.9	10.4	0.0	4.7	0.9	6.0	15.6	8.6
島根	7.8	5.4	▲ 0.6	8.6	27.3	0.6	10.2	0.0	4.3	2.0	5.1	23.2	6.6
岡山	9.0	4.2	▲ 1.3	10.9	17.6	1.2	9.3	0.0	5.4	0.8	7.3	13.7	5.7
広島	7.9	2.6	▲ 1.4	10.0	13.2	1.4	▲ 4.4	▲ 0.0	6.4	1.2	8.5	11.6	▲ 5.7
山口	7.0	2.1	▲ 1.3	8.9	14.3	1.3	6.3	▲ 0.0	6.3	1.4	8.3	13.6	5.7
徳島	9.1	4.5	▲ 1.1	10.6	16.8	1.1	11.5	0.0	5.1	0.7	6.6	12.5	7.4
香川	7.5	3.3	▲ 1.0	9.0	18.3	1.0	▲ 4.8	▲ 0.0	4.9	0.8	6.4	15.5	▲ 7.1
愛媛	8.6	4.8	▲ 0.9	10.0	17.4	0.9	2.8	▲ 0.0	4.8	1.1	6.1	13.2	▲ 0.9
高知	11.8	5.2	▲ 1.4	14.0	20.8	1.4	21.7	0.0	7.6	1.2	9.7	16.3	17.2
福岡	6.7	2.3	▲ 1.3	8.6	14.3	1.3	2.8	▲ 0.0	5.5	1.1	7.4	13.0	1.7
佐賀	5.8	1.0	▲ 1.4	7.9	14.6	1.4	10.2	0.0	5.6	0.9	7.7	14.5	10.0
長崎	7.5	2.2	▲ 1.4	9.5	16.6	1.3	22.0	0.0	6.4	1.2	8.3	15.4	20.7
熊本	7.5	3.4	▲ 1.1	9.1	17.3	1.1	17.0	0.0	5.1	1.1	6.7	14.7	14.4
大分	7.9	2.9	▲ 1.2	9.7	19.5	1.2	12.4	0.0	6.3	1.4	8.1	17.7	10.8
宮崎	6.9	2.2	▲ 1.3	8.8	16.0	1.3	2.4	▲ 0.0	5.8	1.1	7.7	14.8	1.3
鹿児島	6.5	2.0	▲ 1.3	8.4	16.3	1.3	3.7	▲ 0.0	5.5	1.1	7.4	15.3	2.8
沖縄	9.5	4.4	▲ 1.3	11.4	14.2	1.3	19.3	0.0	6.0	1.1	7.9	10.6	15.5

※ 構成割合は対前年度差。

12. 都道府県別の状況(3)(処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、石川県が7,351円と最も高く、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.26、24.1日、94円となっている。一方、佐賀県が4,203円と最も低く、3要素に分解すると、2.94、16.4日、87円となっており、1種類当たり投薬日数が最も低くなっている。

表12 都道府県別 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

平成23年度

	実 額				対前年度比 (単位:%)			
	処方せん1枚当たり薬剤料 (円)				処方せん1枚当たり薬剤料			
	処方せん1枚当 たり薬剤種類数	1種類当 たり投薬日数(日)	1種類1日当 たり薬剤料(円)	処方せん1枚当 たり薬剤種類数	1種類当 たり投薬日数	1種類1日当 たり薬剤料		
全 国	5,283	2.90	20.5	89	7.0	0.0	3.0	3.9
北海道	6,437	3.21	23.7	85	6.3	▲ 0.2	2.4	4.0
青 森	5,312	2.98	20.9	85	8.1	0.3	3.6	4.1
岩 手	5,979	2.91	24.1	85	7.8	0.6	3.0	4.0
宮 城	5,144	2.89	21.0	85	7.6	0.3	2.7	4.4
秋 田	6,523	3.18	23.9	86	7.6	0.1	3.4	4.0
山 形	5,328	2.82	22.2	85	7.2	0.3	3.3	3.4
福 島	5,936	3.10	21.9	87	7.2	▲ 0.7	4.1	3.7
茨 城	5,992	2.97	22.5	90	6.8	▲ 0.1	2.6	4.2
栃 木	5,296	2.95	20.3	89	7.3	0.4	2.7	4.0
群 馬	5,514	2.94	20.9	90	5.8	0.3	2.2	3.2
埼 玉	5,227	2.82	20.9	89	7.3	0.1	3.3	3.7
千 葉	5,297	2.74	21.7	89	7.2	▲ 0.1	3.1	4.0
東 京	5,183	2.80	20.2	92	7.1	▲ 0.2	3.2	4.0
神 奈 川	5,019	2.67	20.6	91	7.9	0.4	3.5	3.9
新 潟	5,508	2.76	23.3	86	6.4	0.0	2.3	4.0
富 山	6,120	2.91	24.0	88	5.8	▲ 0.2	2.4	3.5
石 川	7,351	3.26	24.1	94	4.8	▲ 1.0	2.3	3.5
福 井	7,069	3.20	24.0	92	6.8	0.2	2.5	3.9
山 梨	5,976	2.85	23.1	91	6.7	▲ 0.6	2.6	4.7
長 野	6,194	2.91	24.6	86	6.4	0.6	2.0	3.6
岐 阜	5,240	3.01	19.3	91	5.6	▲ 0.4	2.4	3.5
静 岡	5,145	2.76	20.9	89	7.2	0.0	3.1	3.9
愛 知	4,963	2.84	19.0	92	6.6	▲ 0.0	2.8	3.7
三 重	5,148	2.86	20.2	89	6.0	0.3	2.1	3.5
滋 賀	5,593	2.83	21.4	92	6.2	▲ 0.4	3.2	3.3
京 都	6,654	3.05	22.9	95	4.8	▲ 0.9	1.7	4.0
大 阪	5,489	3.06	19.4	93	6.4	▲ 0.2	2.7	3.8
兵 庫	4,916	2.83	19.5	89	6.9	▲ 0.2	2.9	4.1
奈 良	5,099	2.81	21.1	86	5.7	▲ 0.3	2.5	3.3
和 歌 山	5,487	2.98	20.9	88	5.8	0.1	2.2	3.5
鳥 取	5,653	2.98	21.0	90	5.7	▲ 0.4	2.2	3.8
島 根	5,536	3.13	21.1	84	4.8	0.2	2.3	2.2
岡 山	4,860	3.01	18.8	86	7.2	▲ 0.1	3.0	4.2
広 島	4,825	2.98	17.6	92	8.3	0.4	3.4	4.3
山 口	4,927	2.82	19.4	90	8.4	1.1	3.9	3.1
徳 島	5,729	3.08	19.6	95	6.2	▲ 0.0	2.3	3.9
香 川	5,446	2.92	19.7	95	6.3	▲ 0.3	2.2	4.4
愛 媛	5,329	2.85	20.6	91	5.9	▲ 0.3	2.7	3.5
高 知	6,538	3.18	22.6	91	9.8	▲ 0.1	4.2	5.5
福 岡	4,248	2.97	16.8	85	7.5	▲ 0.1	3.5	3.9
佐 賀	4,203	2.94	16.4	87	7.3	0.3	3.1	3.9
長 崎	4,957	3.06	19.1	85	8.1	0.1	3.5	4.4
熊 本	4,559	3.12	17.7	82	6.8	▲ 0.1	3.4	3.4
大 分	5,363	3.17	19.4	87	8.1	0.3	3.7	4.0
宮 崎	4,671	2.90	19.1	84	7.7	0.3	3.7	3.7
鹿 児 島	4,514	2.94	18.8	82	7.4	0.2	3.0	4.1
沖 縄	4,720	2.75	21.2	81	7.9	0.2	3.1	4.5

13. 都道府県別の状況(4)(後発医薬品割合)

後発医薬品割合を都道府県別にみると、薬剤料、数量ベースともに沖縄県が最も高く、12.8%、36.3%となっている。一方、薬剤料ベースでは徳島県が6.4%、数量ベースでは秋田県が18.7%と最も低くなっている。

対前年度差をみると、薬剤料、数量ベースともに島根県が最も高く、それぞれ+1.5%、+2.6%であった。一方、薬剤料ベースでは、宮城県が+0.2%、数量ベースでは青森県が+0.2%と最も低かった。

平成23年度
(単位: %)

表13 都道府県別 後発医薬品割合

	後発医薬品割合		後発医薬品 調剤率	対前年度差		
	薬剤料ベース	数量ベース		薬剤料ベース	数量ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	8.6	23.3	48.6	0.5	0.9	0.9
北海道	9.7	24.7	52.5	0.5	0.9	0.6
青 森	10.1	25.6	54.1	0.4	0.2	0.6
岩 手	11.3	26.4	54.9	0.6	1.0	1.4
宮 城	9.3	24.6	51.6	0.2	0.3	0.6
秋 田	7.1	18.7	44.9	0.5	0.9	1.1
山 形	10.3	26.4	53.0	0.7	1.3	1.3
福 島	8.7	23.2	52.2	0.6	1.0	1.1
茨 城	8.7	23.0	47.0	0.5	1.1	1.0
栃 木	9.0	23.7	49.7	0.3	0.7	0.5
群 馬	9.1	24.6	49.7	0.8	1.3	1.5
埼 玉	9.2	24.5	49.5	0.6	1.2	1.1
千 葉	8.7	23.5	47.2	0.5	0.9	1.0
東 京	7.4	19.9	42.1	0.3	0.7	0.7
神奈川	8.1	22.1	43.5	0.5	1.0	0.9
新 潟	9.8	24.6	51.1	0.6	1.1	0.8
富 山	10.0	26.5	54.7	0.7	1.2	0.9
石 川	8.4	23.9	49.2	0.7	1.1	0.7
福 井	8.5	24.9	51.9	0.9	1.6	1.3
山 梨	7.6	20.3	43.9	0.4	0.3	0.6
長 野	10.0	24.1	46.8	0.9	1.2	1.5
岐 阜	8.5	22.5	49.9	0.7	0.8	0.8
静 岡	9.0	23.7	48.9	0.4	0.8	0.6
愛 知	8.3	22.2	49.3	0.6	0.9	1.1
三 重	8.8	23.5	50.5	0.5	0.9	0.9
滋 賀	7.8	21.8	46.6	0.7	1.3	1.2
京 都	7.5	22.6	46.6	0.3	0.6	0.4
大 阪	7.7	22.5	47.6	0.4	0.7	0.8
兵 庫	8.5	23.4	48.2	0.5	0.9	0.8
和 歌 山	9.7	24.7	48.3	0.7	1.1	1.0
鳥 取	7.9	22.9	46.8	0.7	1.3	0.9
島 根	10.1	25.2	49.8	1.5	2.6	2.2
岡 山	9.2	25.2	51.2	0.5	0.7	0.6
広 島	8.1	22.2	48.3	0.2	0.5	0.5
山 口	9.1	24.6	51.7	0.4	0.9	1.0
徳 島	6.4	19.1	42.5	0.3	0.8	0.6
香 川	7.5	22.2	47.3	0.6	0.8	1.3
愛 媛	7.6	22.9	50.3	0.5	0.7	0.8
高 知	8.0	21.5	47.0	0.5	1.0	0.9
福 岡	8.9	24.3	52.3	0.4	0.8	0.7
佐 賀	8.7	23.1	51.3	0.5	1.1	0.9
長 崎	9.1	24.3	52.3	0.6	1.0	0.7
熊 本	10.2	26.6	56.1	0.7	1.2	1.1
大 分	9.2	24.4	51.3	0.8	1.1	1.0
宮 崎	9.4	25.6	53.3	0.6	0.9	1.0
鹿 児 島	11.7	29.3	57.6	0.8	1.3	1.0
沖 縄	12.8	36.3	63.7	0.3	0.4	0.8